

2019 年度
第 1 回 日本教育保健学会フォーラム の案内

日 時：2019 年 9 月 1 日（日）13:30～16:30
場 所：日本体育大学 世田谷キャンパス 教育・研究棟 2 階（3204 教室）
テーマ：子どもが育つ「からだ」の授業
報告者：中坊恵太（旭丘高等学校・教諭）
参加費：無料

当日は、中坊氏からベーシッククラス（不登校生徒の再チャレンジをサポートするクラス）の子どもを対象に行っている「からだ」の授業をご紹介いただき、子どもの育ちを保障する学校での教育実践について考えてみたいと思います。

旭丘高校ベーシッククラスの特徴

- ベーシッククラスは30人以下学級の少人数編成（通常学級40人）で、みなさんの安心・安全の学校生活と学びのための居場所づくりに重点においています。
- 2年次、3年次に進む際に、通常（一般）クラスに移行することを大きな目標としています。そのためベーシッククラスのカリキュラムは、全日制高等学校の通常のカリキュラムを基にしています。
- ベーシッククラスの独自教科目として、「ことばと交わり」（言語の認識を育てる）、「からだ」（文化としての身体を育てる）、「基礎の数学」（数量の認識を育てる）－下記カリキュラム表中のピンク色の部分－を学校認定科目として配置しています。
- ベーシッククラスは他の通常クラスと同様ホーム・ルーム活動を基礎とし、未来の主権者として自立と社会性、進路を拓く「キャリア教育」をとりたてて重視しています。
- ホーム・ルームの集団的活動とともに、みなさんの人間としての発達をサポートする学校教育カウンセラーが配置されています。

「からだ」の授業で生活リズムをつかんだ

1期生女子 ※「からだ」の授業の感想
私は「からだ」の授業を通して、自分の身体への気遣いの大切さを学びました。中学生の間ずっと不登校で、毎日ふとんの中で過ごし、好きな時間に好きなものだけ食べているような感じで、とても疲れやすくなっていました。だけど、この授業を受けるようになって、姿勢のゆがみを意識して改善し、今の自分の生活を見直し、寝る時間や食べ物を改善しました。その結果、心にも落ち着きを取り戻せて、素直な自分を出せるようになりました。

（いずれも、2012（平成24）年度『旭丘高校 教育通信』第2号より）

お問い合わせ先：日本体育大学 野井研究室
Phone & Fax. : 03-5706-1543（研究室直通）